

「第51回中国地区学校保健研究協議大会」班別研究協議会第4班報告

(快適な学習環境づくりをめざす学校環境衛生活動)

報告者 杉山 悦代

司会者 岩崎利充 (山口県下関市立岡枝小学校 教頭)
出席者 27名

発表

1. 快適な学習環境づくりをめざす学校環境衛生活動 ～シックハウス問題と教育環境～

岡山県総社市立総社東小学校教諭
室山 和久

創立33年目の校舎で古くなり年々改修を行なっているが、平成13年度特活室、図書室の増築、コンピューター室の改築を行なった際、特活室において保護者が、図書室において児童が気分が悪くなるという事態発生のため、全校をあげて教育環境を整える取り組みを行なった。

- ①学校は安心・安全の場であること
- ②児童の健康に適していること
- ③教育の場として快適であること

「取り組み内容」

- (1)教育委員会との連携
ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定実施(教育委員会立ち会い)
- (2)学校医・学校薬剤師との連携
相談と助言を受ける
- (3)校内での取り組み
 - ・可能な限りの換気
 - ・換気扇の連続運転や増設
 - ・備品購入、教材選定時の原材料の吟味
 - ・ストーブの買い替え
 - ・ワックス、殺虫剤、除草剤の使用禁止
 - ・液体石鹼⇔固形石鹼
- (4)児童への啓発
- (5)保護者への啓発
空気中の化学物質検査結果の説明会と対策についての説明会を開催

「成果」

児童・保護者・教職員の空気環境への認識が高まり、シックハウス問題が改善された。学校だけでなく生活環境の中においても注意を払うことが出来るようになった。

2. 豊かな心と主体的に取り組む力を育む教育 ～学校環境衛生活動を通して～

島根県雲南市立掛合中学校 養護教諭
三嶋 恭子

豊かな心情を持ち、自主性、創造性にみちた心身ともにたくましい実践力のあ
る生徒の育成を目指し、学校環境衛生へ取り組んでいる。

- (1)環境衛生活動の計画
- (2)検査と点検・・・定期検査、日常点検、臨時検査
- (3)環境衛生美化活動（生徒、保護者による）・・・校舎内外

生徒の環境への美化意識が高まり、生徒にゆとりが出てきた。

3. 快適な学習環境づくりをめざす学校環境衛生活動 ～紫外線測定結果とその対策について～

山口県立豊北高等学校 養護教諭
中村 ミドリ

近年、フロンガス等によるオゾン層破壊により地球上への紫外線量が増えている。
学校における、教室内外の紫外線曝露量を測定し、その対策法を講じる。

- (1)学校における紫外線の測定
 - ・グラウンドでの測定
 - ・教室での測定
 - ・衣類やサンスクリーン剤の遮蔽効果

(2)結果と考察

UV-A, UV-B 共一日の最大量は、正午である。腕に取り付けると約55%
の被曝量になる。

教室内では、窓ぎわから2m入ると紫外線被曝量は急激に減少する。今後机の
配置の際に役立つであろう。カーテンも効果的である。

サンスクリーンや衣類もある程度の遮蔽効果はあるが、使い方に工夫がいる。

4. 指導助言

杉山悦代 山口県学校薬剤師会副会長
専門的な知識より指導助言（主にサンスクリーン剤について）

宗清禮吉 山口県立豊北高等学校校長
教育現場を通しての指導助言（全体的に）

坂根清貴 岡山県教育庁保健体育課 総括参事
教育機関との連携等、全体的な講評と指導助言とまとめ